



たまむらこ
玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和2年度 玉村小学校
学校だより 第44号
2021年3月22日発行

*** 週明け月曜日の朝は「ロコモ体操」15日 ***



あゆみ1組「腕伸ばし」

■ロコモ体操をする機会も残り1回となってしまいました。この日はあゆみ学級の教室をのぞいてきました。みんなしっかりとストレッチに取り組んでいました～、素晴らしい。4月からも継続して「ロコモ体操」を実施すると思いますので、よろしくお願いします。月曜日の始業前の実施でしたので、子ども達は忙しそうでした。4月からは、実施の時間帯を工夫していけるように検討します。週明けの「体ほぐし」は、子ども達にとって大事な運動機会なのでから。

■□■□■ 教職員タブレット研修 15日 ■□■□■

■15日の校内研修で、子ども達へ全員割り当てをしたタブレット「クロームブック」を使って、教員で活用実践の伝達講習を行いました。講師は、町の研修に参加した新井先生と深町先生。ログインからスタートして、授業に役立つGoogleアプリを起動して、様々な効果的な機能を実体験してみました。学校現場では、業務用パソコンがウィンドウズ。Googleが開発した「クロームブック」は、若干操作が「マック的」。ウィンドウズになれている先生達も操作に四苦八苦しつつも、なんとかできていましたね。新しい学級で有効活用するためには、子ども達のアカウント挿入など下準備が必要となりますが、一度に全員の操作を共有できるのはなかなかのものです。授業で子ども達も自分の「クロームブック」を使って学びができることを期待しています。



テキストとタブレットに
真剣に向かう姿

📎📎📎📎 火曜の朝は「朝トク」の時間 16日 📎📎📎📎



5の1ワークシート

★朝トクの時間も残すところ次が最後です。これまで朝学習として取り組んだ成果が子ども達にも先生にも実感できたと思います。今日は5年生をのぞきました。ドリルやワーク、プリントなどにしっかりと取り組んでいましたね、素晴らしい。さて、最後の「朝トク」は、どのクラスでも「振り返り」をして欲しいと思います。「朝トク」に取り組んで良かったことや頑張れたこと、新しい学年では、何を頑張りたいか、等々。子ども達も取り組んだ成果を実感して、次につなげて欲しいですね。もちろん、家庭でも同様です。宿題や自学をやってきた成果は…、新たな学年になってどんなことをつなげたいか…。家族で考えてみてはどうでしょうか。



5の2ドリル、プリント

🎵🎵🎵 体育集会 リズムダンス最終回 17日 🎵🎵🎵



最後のダンス GO!GO!

★体育集会での「リズムダンス」の取り組みもスタートして5回目で最終回を迎えました。新型コロナ対策で長縄跳びのかわりに実施したリズムダンスでしたが、みんなで楽しむ機会となりましたね。みんな元気にダンスに励みました～素晴らしいですね。今週の水曜日は、6年生だけが登校しての「卒業式」で、体育集会はありません。また4月からの「体育集会」を楽しみにして下さいね。もちろん、見学者ゼロは継続して目指しますよ。

朝の読み聞かせ 最終回 18日



■今年度の読み聞かせの活動も先週の18日の最終回で幕を閉じました。新型コロナ対応の中、スタートできるか心配だった夏休み明け、低学年に限定こそしましたが、毎週の読み聞かせを続けてくださり、学校として本当に感謝しています。玉小の子ども達あつての活動として、本の良さや楽しさを感じさせたい気持ち一心でボランティアさん達は臨んでくださいましたね。

前号でもお知らせした通り、人材不足で「毎回のやりくりも大変だ」とうかがっています。読み聞かせのお手伝いをしていただける方は是非ご一報ください。よろしくお願いします。4月になって、玉小の新体制になってから、どのようにスタートするかをよく相談して始められればと思います。読み聞かせがスタートするまでは、家庭や町の図書館などで本に親しんで下さいね。



6年生「卒業式練習」真剣です



★6年生達は卒業式練習に真剣に臨んでいます。入場から始まって、礼や卒業証書授与の動き、歌とことば、退場まで。卒業式本番までの数回の練習で仕上げて行きます。新型コロナの対策で昨年度と同様に卒業生と保護者だけの卒業式ですが、心を込めての歌やことばを頑張って練習しています。玉小っ子44号が配布される月曜日と火曜日は総仕上げとなります。6年間の玉小での思いを心に、卒業式を創ってくれることを期待しています。

6年生から5年生へ「引継式」19日



■毎年6年生が卒業する間際に、5年生との最上級生になるための「引継式」を行っています。今回は、卒業式への参加もないので、呼びかけや歌の交換もありました。5年生からの「質問」には、6年生達が明快にはっきりと「～～すると良いよ」と答えてくれました。緊張感のあるとても良い「引継式」になりました。最後の校長の話の中で、「卒業しても、最上級生になっても、玉小の顔であることを忘れないで下さい。」とお願いしました。中学に行けば、「玉小」の出身であることを誇りに持って欲しいし、最上級生になれば「今度の6年生は頑張っているね」と地域や保護者の皆さんに感じて欲しいですからね。もちろん、4年生達も高学年になる自覚をしっかりと心にして、4月を迎えてくださいね。



こようのひとりごと

■先週、「卒業式のライブ映像を体育館南玄関入り口で大型モニターに映します」と6年生の家庭にお伝えしました。デジタルビデオカメラを大型モニターにつなぐことで、実際の式の様子を観ることが出来ます。体育館には1名しか入場できないと言う新型コロナ感染対策を最優先しての厳しい取り組みですが、卒業式当日に来て下さる家族の皆さんが、映像を通じて卒業生の晴れ姿を少しでも「生」で観ていただければ嬉しい限りです。カメラ担当の先生も配置して操作しますので、卒業生1人1人の様子や式の雰囲気を感じていただけるかと…。

■ところで、現状の新型コロナ感染防止対策を考えると、「入学式」でも同様な対応をしなければならぬと考えています。中学校は体育館も大きく収容人数が違いますが、小学校の体育館は狭くて収容人数も少ないです。ましてや新入生は「幼児」を脱したばかりの子達ですから、安全対策最優先です。